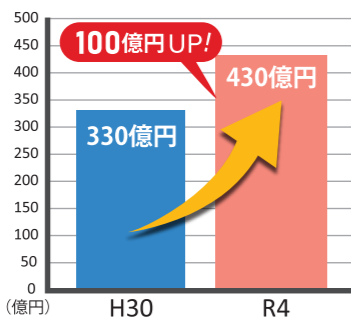


勝俣のぼる 4年間の成果

静岡県議会所属会派として 2019 ▶ 2022

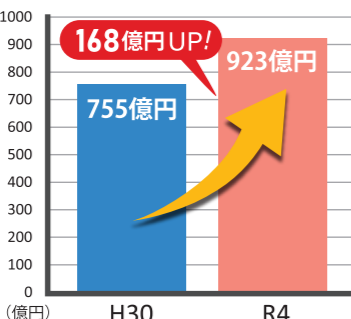
「生活に身近な生活環境の整備を図る」予算の拡充

- ・激甚化する災害に対応した自然災害防止事業費
- ・県土強靱化対策事業費 **+90億円ほか**



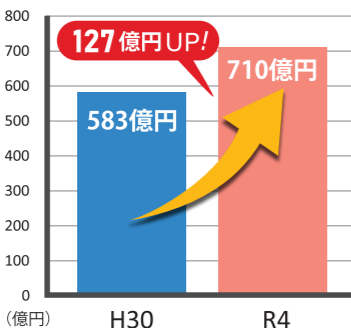
「暮らしの安全を守る」予算の拡充

- ・「新しい生活様式」に対応した道路環境整備事業費 **+25億円**
- ・安全で美しい県土環境保全事業費 **+10億円**
- ・緊急交通安全対策事業費 **+10億円**
- ・交通安全施設等整備事業費 **+7億円**
- ・盛土造成行為適正化推進事業費 **+5,900万円**



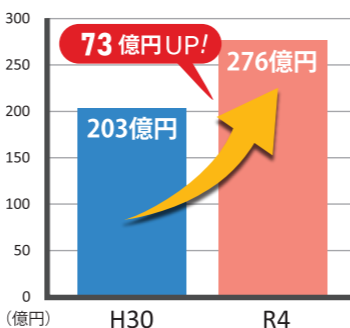
「未来に繋がる教育環境を守る」予算の拡充

- ・高等学校の教育環境充実（新構想高校新設、老朽校舎建替等） **+122億円**
- ・私立学校等に対する授業料減免拡充 **+41億円**【減免対象世帯の年収額】平成30年590万円未満 > 令和4年800万円未満
- ・大学生等学びの継続支援事業費助成 **+11億円**
- ・児童・生徒支援充実関連事業費 **+7,400万円**
- ・部活動指導員等関連事業費 **+5,000万円**



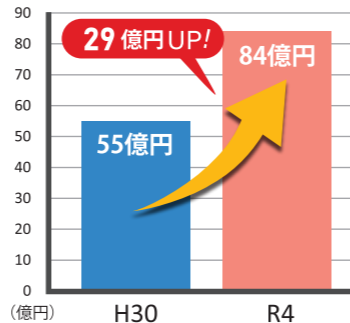
「豊かな農林水産業を守る」予算の拡充

- ・農業地域生産力強化整備事業費 **+19億円**
- ・農林技術研究所茶業研究センター施設整備事業費 **+10億円**
- ・新規就農者育成総合対策事業費助成 **+6億円**
- ・魚介類種苗生産施設整備事業費 **+4億円**
- ・ChaOIプロジェクト推進事業費 **+2億円**



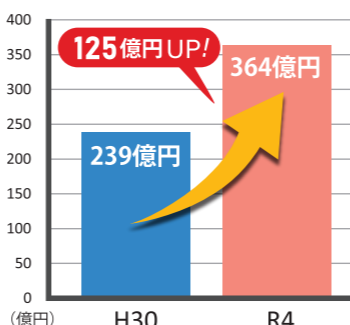
「中小企業の経営基盤を守る」予算の拡充

- ・脱炭素社会実現推進事業費 **+5億円**
- ・EV・自動運転化等技術革新対応促進関連事業費 **+4億円**
- ・地域公共交通等活性化推進事業費助成 **+4億円**
- ・経営革新計画促進事業費助成 **+2億円**
- ・小規模企業経営力向上支援事業費助成 **+1億円**



「安心の医療福祉を守る」予算の拡充

- ・医療福祉人材処遇改善関連事業費 **+62億円**
- ・ふじのくにパーチャルメディカルカレッジ運営事業費 **+3億円**
- ・新興感染症等対策事業費 **+1億円**
- ・認知症総合対策推進事業費 **+1億円**
- ・難病医療費等事業費助成 **+1億円**
- ・ドクターヘリ運航事業費助成 **+5,000万円**



常葉大学法学部3年生との意見交換

農業、中小企業支援、育児と仕事の両立、外国人労働者の受入れ等、静岡県の今後に向けた政策課題に対し意見交換を行いました。



手をつなぐ育成会(小山町)との意見交換

障がい者の災害時避難方法や県立小山高校内に新設される特別支援学校分校、障がい者のショートステイ受入れ等について、会の皆さんと意見交換を行いました。いただいた意見は県政に反映させていただきます。



御殿場市医療対策審議会

行政、御殿場市医師会、保健所、医師等と、地域医療提供体制の諸課題に取り組みました。





静岡県議会議員

勝俣のぼる

県政レポート

Vol.21

令和5年
1月

令和元年5月から、私の県議会議員としての任期がスタートしました。これまでの4年間で振り返れば、令和元年10月の台風19号では小山町を中心に甚大な被害が発生し、私はその復旧に向け東部農林事務所や沼津土木事務所等と協議を重ね、また令和2年の年明けとともに発生した新型コロナウイルス感染症への対応として、地域医療体制の維持や社会福祉施設等の感染防止対策、また経済的打撃を受けた中小企業者への支援事業など、地域の実情を踏まえ諸施策に取り組んで来ました。一方、4年が経過した現在においても、エネルギー価格の高騰や日用品・食料品の価格高騰、自然災害への備え等、県民の生命と暮らしを守るために取り組むべき課題は山積している状況です。私は、御殿場市・小山町の県議会議員として、今後とも地域の皆様に寄り添いながら課題解決に全力で取り組んで参ります。今回の県政報告では、県議として4年間に取組んできた事項を中心に報告をさせていただきます。



活動報告 ~4年間の活動の中より~

子どもの居場所(子ども食堂等)に対する支援事業費を確保しました

令和元年度 予算.....0円
令和4年度12月時点 予算.....3,906万円

4年間の総合計 8,087万円UP



要望活動

小山町町議会議員の皆さんと小山町の政策要望書を静岡県に提出しました。



新型コロナの影響による御殿場市運転代行業の窮状救済を県交通基盤部に求めました。



北駿の特産品である水菜の品質向上を図るため、御殿場小山水掛菜生産組合の皆さんと県農業試験場に種の提供を求めました。



富士山一周サイクルツーリズム推進

県議会において働き掛けています。



子ども県議会

御殿場市・小山町の中学生代表者が静岡県政に提言を行いました。



富士山麓での武道ツーリズム推進

川勝知事と拠点となる施設整備について意見交換を行っています。



国政報告・県政報告会

国政報告・県政報告会を細野代議士と合同で、御殿場市・小山町で実施しました。



静岡県議会議員

皆様のご意見・ご要望をお聞かせください

勝俣のぼる 事務所

〒410-1325 駿東郡小山町一色 718

TEL・FAX 0550-78-0155

HP

<https://nobokatsu.com>

後援会
入会申込は
こちらから
どうぞ



御殿場市での取組み (一部紹介) 4年間の実績 小山町での取組み (一部紹介)

三子区 県管理砂防河川の復旧工事

かじか沢川の護岸工事と台風で崩落した農業用水路の法面復旧工事を沼津土木事務所御殿場支所に働き掛け、復旧工事を実現しました。



神山地区 黄瀬川の中洲土砂等の撤去工事

中洲の立木が完全に除去され、流れを阻害するものがなくなり黄瀬川の氾濫防止が図られます。



神場・かまど区 施設整備の要望

県管理河川「西川」で河川氾濫・護岸破損の災害が発生。豪雨時等の河川流量を調整する対策として、東富士演習場内に調節池を整備する必要があるため、御殿場市神場区長他関係役員と共に、要望書を提出しました。

▼ 神場26番地の11付近 西川護岸 氾濫

氾濫のようす

- 水田へ氾濫
- 水田から越流
- 民家へ直撃寸前
- 氾濫
- 県道へ氾濫し通行車両に危険があった

▼ 南関東防衛局富士防衛事務所及び東富士入会組合に施設整備の要望

▼ かまど1587番地の21付近 護岸の復旧

次の豪雨でこの護岸の向きが変わり、河川を塞ぐようなことがあると危険

高根地区 高根駐在所の建て替え

老朽化や敷地の狭隘により他の場所へ新設を検討していましたが、治安維持のため現在の場所で建て替えを行うよう、相談を受けたので、県警と協議し現在の場所で敷地を拡大しての建て替えが無事終了しました。



御殿場高校周辺 道路拡幅改良に向けて

交通量が多い割に歩道が未整備で歩行者の安全が確保できず、また道路も狭く車のすれ違いにも支障が生じるなど、地元区では道路拡幅等が長年の課題でした。御殿場市や御殿場高校を交え道路環境の改善を進めます。



印野地区 県道五本地御殿場線

地区要望の側溝蓋がけ及び側溝新設工事を実施しました。

側溝を新しくしています

【発注者】 静岡県沼津土木事務所 御殿場支所 ☎ 0550-84-6100

【施工者】 (株) 藤岡田工業 ☎ 0550-89-6883

工事中

印野小学校前

印野本村

施工後

高根地区 県管理河川「竜良川」堆積した土砂や立木等の除去

土砂の堆積や立木等が繁茂していることで流下能力が低下、周辺農地が被害を受けている。

取組み

上小林区長と沼津土木事務所御殿場支所にて協議し、改善しました。

除去前

除去後

河川の氾濫

中畑地区 圃場整備(上合・二股・中島)

圃場整備に伴う県所有のパイプライン移設工事の負担調整を行ってほしい。

取組み

県と土地改良区と数度の会議を経て、最終的に県負担(予算)で行うこととなりました。

吉久保区 県道須走小山線の舗装改良

路面の凹凸により、空荷のトラックの騒音に地域住民は長年悩まされていましたが、沼津土木事務所御殿場支所に働き掛け、舗装改良工事を実現しました。



富士山須走口 令和3年・登山道の崩落対応

8合目で豪雨による崩落が発生したことから、沼津土木事務所御殿場支所と協議し、速やかに復旧工事を完了することができました。



足柄地区 令和元年台風被害の復旧工事

東部農林事務所と協議を行ってきた法面崩壊の復旧工事が、令和3年度無事に終了しました。



北郷地区(下小林) 圃場整備後の補完工事を実施

圃場整備後、用排水路の溢水や農地の暗渠排水に不具合が生じたため東部農林事務所と協議し追加の補完工事を実施しました。

排水管の敷設替え

用排水路の高上げ

用排水路の付替え

施工前

施工後

溢水箇所

高上げ箇所

施工前

施工後

暗渠排水の布設替え

北郷地区(上野) 治山堰堤の破損修復工事

大雨等で堰堤の一部が破損し、大規模災害につながる恐れがあるため、東部農林事務所と協議し、暫定修復工事を行いました。なお、令和4年度の当初予算に関連工事費が計上されています。



JR駿河小山駅周辺 歩道改修工事

長年の要望事項であった県道駿河小山停車場線の歩道改修工事を実現しました。JR駿河小山駅周辺では、歩行者の安全確保や街並みの景観向上が期待されています。



富士あざみライン 狭隘カーブの拡幅工事

取組み

県土木事務所・小山町役場・交通事業者等と狭隘カーブの確認を行いました。交通に支障を来す新たな箇所を確認し、必要経費を追加要求することとしました。



湯船区(工業団地付近) 冠水防止対策

取組み

沼津土木事務所御殿場支所と協議し、冠水時に危険を知らせる回転灯を設置するなど、暫定的な対応を行いました。現在は道路地盤を高くし、冠水しない道路改良事業を行っています。



小山区(滝沢川付近) 治山事業

取組み

東部農林事務所と小山町と現地立会いを行いました。治山事業の予算を確保し復旧工事を実施しています。



小山町須川 令和元年台風被害について

細野代議士、米山町議等と視察し国の災害復旧予算を確保しました。

